

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1兆6,230億円の収入となりました。前年同期比では、396億円(2.4%)減少しておりますが、これは、携帯端末の割賦販売が増加したことなどによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」については、1兆5,327億円の支出となりました。前年同期比では、1,371億円(9.8%)支出が増加しておりますが、これは、設備投資が減少した一方で、期間3ヶ月超の資金運用に伴う短期投資の償還による収入が減少したことや出資による支出が増加したことなどによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」については、889億円の支出となりました。前年同期比では、2,912億円(76.6%)支出が減少しておりますが、これは、自己株式の取得が増加した一方で、短期借入債務が増加したことなどによるものであります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間末におけるNTTグループの現預金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して122億円(1.3%)増加し、9,737億円となりました。

(単位：億円)

	平成25年3月期 第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年12月31日まで)	平成26年3月期 第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで)	増 減	増減率
営業活動による キャッシュ・フロー	16,626	16,230	△396	△2.4%
投資活動による キャッシュ・フロー	△13,957	△15,327	△1,371	△9.8%
財務活動による キャッシュ・フロー	△3,801	△889	2,912	76.6%

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日発表の連結業績予想から変更はありません。

連結業績予想の前提条件その他の関連する事項については、23ページをご参照ください。